

平成19年5月23日

高崎市長 松浦 幸雄 様

高崎市箕郷地域審議会
会長 浦野 昭司

高崎市第5次総合計画基本構想に係る地域のまちづくりについて（答申）

平成19年4月26日付け第24-1号をもって諮問のあった高崎市第5次総合計画基本構想に係る地域のまちづくりについて、本審議会では慎重に審議した結果、次のとおり答申します。

今後、この答申を尊重し総合計画を策定するとともに、基本計画、実施計画の策定にあたっては配慮を図られるよう要望します。

1 答申内容

（1）地域の特性

箕郷地域の特性がよく把握されており、原案のとおりで差し支えありません。なお、箕郷梅林の広さを表現している「約300ha」を「100年の歴史を誇る10万本」に変更願いたい。

（2）地域の将来像

箕郷地域の特性が生かされた将来像が盛り込まれており、原案のとおりで差し支えありません。

（3）将来像のイメージ

農業や観光、住民活動や住環境整備など箕郷地域の将来像が活性化に満ちた発展的な表現で記載されており、原案のとおりで差し支えありません。

（4）施策の展開

地域資源を生かした産業の振興

農業生産物のグレードアップ化の推進、観光農地等への展開や観光資源の環境整備、箕郷地域が強く要望している広域農道榛名フルーツラインの整備が盛り込まれており、原案のとおりで差し支えありません。

歴史的・文化的資源の保存・活用

史跡 箕輪城跡、旧下田邸の保存整備の推進や住民によるまちづくり活動の支援が盛り込まれおり、原案のとおりで差し支えありません。

なお、箕輪城跡や旧下田邸に限ることなく箕郷地域が有している歴史的・文化的資源の保存活用も考慮願いたい。

快適な居住環境の創出

快適で安全な住環境を推進するための道路や橋梁、下水道施設等の基盤整備や箕郷地域と自衛隊施設との係わり合いからなる環境整備が明記されており、原案のとおりで差し支えありません。

2 審議の経過

(1) 会議の開催日と内容

平成19年5月8日	各委員の意見聴取
同年 同月 14日	各委員の意見調整
同年 同月 16日	答申書の作成

(2) 箕郷地域審議会からの意見

高齢者や交通弱者対策も踏まえた箕郷地域中心市街地の活性化の推進を願いたい。

箕郷西部地域の活性化につながる各種施策の推進に取り組み、車郷小学校の児童数安定確保を願いたい。

芝桜公園、箕郷梅林や鳴沢湖などの点在する観光地へのアクセスの充実及び箕郷地域中心市街地の交通状況緩和のため、榛名白川線の整備を早期に実施し、県道榛名山・箕郷線への接続を願いたい。

近年の社会・経済の変動に対応できる安心で安全な子育て支援体制の拡充や児童の健全育成を図るために箕郷地区各小学校区の児童館整備計画の推進を願いたい。